

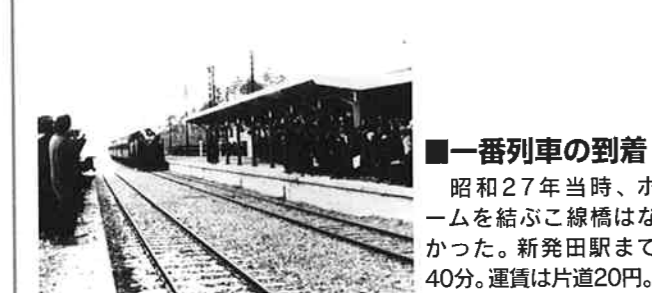
ふるさととよさか **今と昔**

その6 国鉄葛塚駅

■昭和27年葛塚駅開駅の日の様子  
昭和27年12月23日、白新線新発田―葛塚間が開通。一番列車の到着を待つ葛塚駅。



現在、駅周辺の景色はガラリと変わったが、駅舎本体は当時のまま。



■一番列車の到着  
昭和27年当時、ホームを結ぶ線橋はなかった。新発田駅まで40分。運賃は片道20円。



■本町通りでの提灯行列  
白新線開通を祝い、12月23日の夕方、ちようちん行列が盛大に開催された。写真は、中町で撮影。

「白新線」は、白山と新発田を結ぶ鉄道として計画され、昭和14年8月に着工されました。しかし、戦時中に中断され、昭和27年12月、ようやく新発田―葛塚間が開通しました。白山駅までの全線開通するのは、さらに3年半たった昭和31年4月のことです。

昭和30年に葛塚町・木崎村・岡方村が合併して豊栄町ができた（昭和34年に長浦村を編入合併）、昭和45年に市制が施行された後も駅名は依然「葛塚駅」のままでした。市名と駅名が不一致だったため、市民による駅名改称運動がおき、それを受けて昭和51年に「豊栄駅」に改められました。国鉄は、昭和62年に分割民営化されて、JRとなっています。



体験して、分かりました

9月5日からの「救急医療週間」に合わせて、12日(日)、(株)ベシア豊栄店の駐車場で応急手当講習会などが開催されました。

人工呼吸の仕方に参加した親子は「雑誌などを見て、前からやってみたくて思っていた」「やってみて手の置く位置などよく分かった」と嬉しそうに答えてくれました。



第6回ヒロビジャン市・豊栄市ジュニア絵画展

市の友好都市ロシアのヒロビジャン市と木崎小・早通南小の子どもたちの絵画と版画168点を9月20日(祝)まで、中央公民館で展示しました。楽しそうに作品を見ていた葛塚小学校3年・鈴木静花さんと小川里穂さんは「とても上手です。スケートや雪だるまが描かれているので、豊栄より寒いと思いました」と話してくれました。



掘り出し物がわんさか

9月26日(日)、旧葛塚中学校の体育館を会場に、「エコネットとよさか」の主催で「エコマーケット・秋の陣」が開催されました。

32の出店者が、古着や手づくり品、不用になったものなどを会場所狭しと展示。500人が訪れました。なお、出店料の半額は「エコ基金」として積み立てられます。



日本海東北自動車道を樹林道路に!

9月12日(日)、日本海東北自動車道「豊栄バスストップ」付近で、市民植樹会が開催されました。

この高速道路が環境に優しい「樹林道路」となり、さらに延伸することを願って、雪椿のほか2種類の苗木約500本を植樹しました。当日は、このほか7会場で、782人が参加して「植樹会」が行われました。



さあ、いざ、福島湯へ

9月23日(祝)、「福島湯自然文化祭」に合わせ、全国の人にJRで豊栄駅まで来てもらい、駅から福島湯までハイキングを楽しんでもらうという恒例の「駅からハイキング」が催されました。今年の参加者は、北は秋田から南は横浜から集まった67人。晴天に恵まれ、絶好のハイキング日和となりました。



号砲一発!

9月26日(日)、総合体育館前で、恒例の「第24回豊栄マラソン大会」が開催されました。参加者は、一般の部97人、車いすの部20人の計117人。走りやすい曇り空の下、好記録が続出しました。

一般の部 15キロ優勝 大関喜幸さん(上越市)  
車いすの部 15キロ優勝 安西透さん(福島県)



9月30日(木)、新潟東港コンテナターミナルでスーパーガントリークレーン4号機の稼働式が行われました。

新潟東港のコンテナ取扱量は、毎年10%程度増加し、荷役作業が追いつかず、入港できない船が見られるようになっていました。同クレーンの稼働によって、北東アジア圏との貿易が促進されることが期待されます。



模型や標本など218点の「世界にひとつだけの力作」が、9月26日(日)まで博物館で展示されました。最優秀賞の安野小学校6年・野内美春さんの「昭和初期の夏の家」は、家の内部や子どもの表情まで細かく再現されていて、見ているとタイムスリップしたような感じがします。家族と訪れた子どもたちは、自分の作品の記念撮影をしたり、友だちの作品を見つたりして、見学していました。

入賞者(市内のみ)

- 模型の部
- 大島 百花さん(葛塚小1年)「オニバス」
  - 木村 武史さん(葛塚東小1年)「流木のザリガニ」
  - 太田 涼さん(太田小4年)「ぼくの住んでいる中黒山」
  - 町谷 諒さん(太田小4年)「きょうりゅうの骨格」
  - 小林 舞子さん(葛塚小5年)「ちょうちょうと花」
  - 齋藤 美彩さん(早通中1年)「回りとうろう」
- 発明工夫の部
- 淡路 智貴さん(葛塚小6年)「メロディーの流れる貯金箱」

新潟東港に4基目のガントリークレーンが稼働

夏休みの力作を展示「第33回こども科学展」